

# 座談会



## 新春座談会

# 2021年 スポーツ総括！

振り返ってみれば、昨年もコロナに翻弄された1年でした。終息の兆しは見えてこず、何かと暗いニュースも多い中、私たちの心を明るく元氣にしてくれたのは、スポーツではなかつたでしょうか。延期1年を経ての東京オリンピック・パラリンピック開催、そして選手たちの大活躍。ゴルフでは、松山英樹選手が日本男子初のメジャー制覇。野球では、ロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平選手がMVPを獲得。阪神タ

イガースも、優勝は逃したものの日本のプロ野球を大いに盛り上げてくれました。ソーシャルディスタンスは依然として存在しますが、スポーツを通じて、みんなの心が一つになつた気がします。

そこで、2021年12月10日、大電材のスポーツ好きが集まり、堅苦しい話は抜きにして好き勝手に今年のスポーツを総括しました！新しい年も皆さんのが健康でありますように、との願いを込めて。

- ◆参加者／古川 一成（株式会社島田産業）  
菅谷 義典（株式会社トーホー電業社）  
北川 剛（日本電設資材株式会社）  
植木 直史（山形電気株式会社）  
三原幸一郎（株式会社洋電社）  
◆司会／上田 耕平（株式会社上田電機百貨店）  
◆事務局／松西 利勝  
◆取材／株式会社電産企画

## スポーツが好きだ

上田　皆さま、師走のお忙しい中をお集りいただきまして、誠にありがとうございます。本日の司会進行を務めます上田電機百貨店の上田です。どうぞよろしくお願ひいたします。

『大阪電材界』来年1月号の新春座談会、テーマは「2021年スポーツ総括！」です。それではまず、ご自身のスポーツ経験や、今年を振り返って印象に残っているスポーツシーンなどをお伺いしましょう。

古川　島田産業の古川です。私は中学時代、軟式テニス部に所属していました。男子が

10人に対して女子が4、50人。毎日楽しく練習していました。高校になると、顧問の先生に強引に勧誘されて柔道を1年半ほど。

大学では、極真空手なんかがブームの頃で、2年ほど空手をやりました。今はもっぱらゴルフ。それと、最近は歩いています。1日1万歩を目標に、そろそろ2年になりますか。最初の頃は雨が降ろうが槍が降ろうが歩いていましたが、最近は楽しみながら無理せず続けるようにしています。



▲株式会社島田産業 古川一成氏

三原　洋電社の三原です。まず、このメンバーに選出していただきまして、ありがとうございます(笑)。今年のスポーツといえば、やはり東京オリンピック・パラリンピックでしょう。開催前は糾余曲折ありましたが、オリンピックは過去最多のメダルを獲得、パラリンピックも感動的でした。スポーツの祭典としては良かつたのではないでしょうか。ただ個人的には、強烈に印象に残るシーンが少なかつたように思います。無観客だからかもしれませんね。その一抹の寂しさを埋めてくれたのが、松山英樹選手のマスターZ優勝と、大谷翔平選手のメジャーリーグでの大活躍。この二人に大きな感動と勇気をもらいました。

上田　三原家では、娘さんを大谷選手のお嫁さんにするというプロジェクトが進行中だそうですね。

三原　はい、水面化で着々と。上の娘か下の娘か、それが問題です(笑)。

北川　日本電設資材の北川です。私自身の話で申しますと、小・中学生時代は野球を、そして小・中・高と柔道をやっていました。どちらかというと野球が好きで、高校も野球で推薦入学だったのですが、成績が優秀



▲日本電設資材株式会社 北川 剛氏



▲株式会社トーホー電業社 菅谷義典氏

なのは柔道のほうで、県大会で優勝したりもしていましたので、最終的に高校では柔道一本で頑張りました。ですが、3年生のときに半月板を損傷してスポーツとは縁がなくなりました。でも、見るのは好きです。

今年、一番印象に残ったのは、私も松山英樹選手のマスターズ優勝です。松山選手は私と同じ愛媛県松山市の出身ということで、最初の頃からずっと応援していましたので嬉しかつたですね。それから、東京オリンピックの卓球です。混合ダブルスの水谷隼選手と伊藤美誠選手のペアが王者中国を破って初の金メダル！感動しました。

**菅谷** トーホー電業社の菅谷です。僕は小学生のときに少年野球をやっていたのと、中学生のときにバスケットボールを少しやつたくらい。それ以降はずっと、いわゆる帰宅部でしたから、この場にいるのが申し訳ないような気持ちです(笑)。ゴルフは好きで、ずっと続けているのですが、やつてもやつても上手にならないので最近はちょっと、すねています。あとは、コロナ禍でおうち時間が増えて運動不足なので、僕も歩いたり山に登ったりしています。それが今、一番楽しいですね。この前の日曜日も

友達と甲陽園から三宮を目指して歩いたんですけど、膝が私の体重に耐えかねたため、ロープウェーで降りてきました。すみません(笑)。

**植木** 山形電気の植木です。小学校に入つてから高校を出るまで野球をやつていきました。といつても普通の公立高校でしたし、大した選手ではありません。大学生になつたとき、人生で一度いいから全国大会というものに出演してみたいと思い、大学から始めて何とかなりそうなものを探して、グライダーを見つけました。滑空機と呼ばれる、いわばエンジンのない飛行機です。これで頑張つて全国大会に出ることができます。卒業してからも、教官の免許を取つて空港で大学生に操縦を教えてたりしていました。

**古川** ほお。どれくらいスピードが出るの？

**植木** 巡航速度が時速90kmくらいで、これ以上出してはいけないという超過禁止速度が時速250kmくらいです。

**上田** それはすごいですね。では、私の印象に残ったスポーツシーンを少しお話しさせていただきますと、東京ヤクルト・スワ



▲株式会社洋電社 三原幸一郎氏



▲山形電気株式会社 植木直史氏

ローズの優勝です。ご存じの通り、就任2年目の高津臣吾監督が「絶対大丈夫!」と言い続け、それがいつしかファンを巻き込んでのスローガンになり、その言葉を信じてチームは怒涛の快進撃で、2年連続最下位から20年ぶりの日本一。劇的ですよね。

一方、大阪・関西で盛り上がったのが「あかん阪神優勝してまう」というフレーズ。阪神タイガースが「まさか」の首位独走だった頃、ファンの間でささやかれた「あかん、阪神ほんまに優勝してしまがな」という関西ノリの言葉で、流行語大賞になるんちやうかとまで言わっていました。スワローズは監督発信で、タイガース

はおそらくファン発信という違いはあれど、東西の違いが表れていてオモロイなあと思いました。

### アンチ巨人も巨人ファン?

上田 監督といえば、日本ハムの新庄ビッグボスが話題ですね。皆さんはどこのチームのファンですか?

古川 私も阪神ファンですが、子どもの頃はまだ南海ホークスという在阪球団があり

ましたし、難波に大阪球場がありましたから、父親によく連れていくつもらつた思い出があります。すり鉢状で観客席がすごい急で面白かったです。子どもたる遊び場でした。働き出してからは、親しかつた先輩が大の阪神ファンだったので、姫路からよく甲子園に連れていかれました。今はテレビ観戦がほとんどですが、帰る時間も遅いので、テレビを見た妻の解説を聴きながら夕食を食べるというスタイルです。

上田 古川さんも阪神ファンですか。お隣りの三原さんが巨人ファンだというのは知っていますけれど、他に巨人ファンはいらっしゃいますか?

菅谷 はい…、隠れ巨人ファンです。

三原 なんで隠れるんですか(笑)。

北川 実は、私も大人になるまでは巨人ファンだったんです。ちょうど大阪に出てきたのが1985年、バース・掛布・岡田のクリーンアップで優勝した年で、周りがすごく盛り上がっていまして、私もいつの間にか阪神ファンになりました。いつの間にかアンチ巨人になつていきました(笑)。

三原 アンチ巨人も巨人ファンなんですよ。嫌よ嫌よも好きのうち(笑)。私は逃げも隠



▲司会の株式会社上田電機百貨店 上田耕平氏

れもしない巨人ファンです。まあ、父が巨人ファンだったのでも私も知らないうちにそうなつたのですが、高田選手が大好きでした。ジャイアンツV9戦士の高田繁、背番号8！もちろん長嶋さんや王さんも大好きで、長嶋選手が引退するときの「わが巨人軍は永久に不滅です」というあの有名なスピーチや、王選手が世界記録を塗り替えた756号ホームランの実況は、テレビの音をカセットレコーダーで録音して毎日聴いていました。それと在阪球団で、昔は近鉄バファローズもファンでした。特にブライアント選手や阿波野選手が活躍していた頃は、しおつかず藤井寺球場へ応援に行っていました。

上田 懐かしいな、ブライアント！ 中日から近鉄にいつた選手でしょ。

植木 中日にいた頃は荒っぽくて三振が多くつたですね。

上田 近鉄に入つてからホームラン打ち出しましたんや。確か仰木監督の時代やつた。

三原 そうです、そうです。皆さん、よく覚えてますね。

上田 仰木監督は本人のしたいようにさせてあげるから、ブライアント選手ものびの

び打てたんと違うかな。イチローさんも仰木監督のときに伸びたからね。

三原 バッティング理論って、時代によつて違いますね。昔はダウンスイングが良しとされていて、それから水平に振れとなつて、今はアッパースイングが主流でしよう？  
上田 そう、アッパースイング。ソフトバンクの「ヤナギータ」なんか、めっちゃアッパースイングですね。

三原 誰ですか、それ！？ 柳田選手の愛称はギータですよ、ヤナギータなんて誰もいうてまへんで（笑）。  
植木 でも最近の若い人は、特にどこのファンでもないという人が多いみたいですね。球団というよりは選手のファンで、好きな選手がいるからその球団を応援するけれど、もつと好きな選手を見つけたら今度は違う球団を応援する、というような。

## 2022年プロ野球、大胆予想！

上田 確かに昔とは変わつきましたね。今はいろんなスポーツがありますし、野球離れもありますから、もう単に勝ち負けだけでは、ファンの心はつかめないのかもし



▲事務局 松西利勝氏

れません。新庄監督のパフォーマンスが良い例で、来シーズンの日本ハムは、勝つても負けても球場へ見に行きたくなりますな。それでは皆さんにお聞きしましよう、2022年プロ野球、大胆予想！古川さん、いかがですか？

古川 いかがですかって、プロの解説者でもなかなか当たらへんのに(笑)。今年も、ヤクルトとオリックスが日本シリーズを戦うなんて誰も予想していなかつたでしょ？ 来年もその2チームが上位にいくんじゃないでしょうか。これ、当たつたら何かもらえるんですか？

上田 当たつたら、来年もこの座談会に参加できます(笑)。三原さんは、もちろん巨人が優勝ですね？

三原 もちろんです。ヤクルトファンの方には申し訳ないですが、来年の優勝はないでしょう。パリーグは、私もオリックスが強いと思います。

北川 私の場合、予想というよりは希望ということで、佐藤輝明選手が爆発して阪神優勝。パリーグは私もやっぱりオリックスです。

菅谷 僕は隠れ巨人ファンですけれど、表は阪神ファンですから、阪神優勝です。パ

リーグは、僕はあんまりわからないので。植木 私の予想は、可能性は低いと思いますけれど鈴木誠也選手が残つたら、広島です。パリーグはオリックスかロッテ…、ロッテですね。

三原 上田さんの予想はどうなんですか？

上田 来年は寅年ですよ！ タイガースで決まりでしょ。オリックスはどうかな、難しいかなあ、でもやっぱりオリックス。阪神とオリックスで御堂筋をパレード！ 植木 そういうえば、過去に在阪球団同士が日本シリーズで戦つたことはあるのですか？

上田 1964年、昭和39年の日本シリーズが阪神タイガースと南海ホークスで、最終戦までもつれたものの、その7戦目の10月10日が東京オリンピックの開会式で、野球のほうはさっぱり盛り上がりながらなかつたらしい。ちなみに南海が優勝しました。

さて、年末ということで少し趣向を変えて、今年のヒット商品をご紹介します。日本経済新聞社の2021年ヒット商品番付によりますと、西の横綱が「大谷翔平」、東の大関が「東京オリンピック・パラリンピック」、同じく東の小結が「ゴルフ」と、スポーツ関連がいくつか入っています。ゴル



北川 スポーツから少し離れて仕事の話に

頑張ります！

植木 来年もコロナに負けず1年間健康でいるということと、続いているランニングを挫折することのないよう頑張ります。

菅谷 僕はダイエットを頑張って、あと15kgは痩せたいと思っています。そして、痩せたあかつきには、神戸市の須磨浦公園から宝塚市まで歩く「六甲全山縦走」にチャレンジします。須磨から三宮、三宮から宝塚のそれぞれ半縦走は成功していますので、

### 新年の抱負

ヒントになるかもしれません。(参考まで。それは最後に、来年に向けての抱負などを一言ずつお願ひいたします。

フは「密」になりにくく、コロナ禍でも友達同士で楽しめるレジャーとして若者の間でも人気になつた、というようなことが書かれています。ステイホーム、巣ごもりといった新しい生活様式でファッショングループは厳しい状況ですけれど、ゴルフウェアは好調らしいです。こうしたスポーツの経済波及効果というのも、私たちの業界の何かヒントになるかもしれません。(参考まで。

古川 私も歩くことを続けていきたいのと、毎朝している腕立て伏せや腹筋運動も頑張つて継続し、仕事とゴルフができる健康を維持したいですね。

上田 そうですね、このコロナ禍であらためて思いますのは、やっぱり健康が一番だなど。会社の人間にも、ちょっとくらい赤字でもええからコロナにはならんといてやと、ずっと思っていました。来年もそういうんですね。売上も大事ですけれど、まずは健康です。スポーツにもいそしんで、皆さん、来年も共に元気で頑張りましょう。

本日はどうもありがとうございました。

なりますが、今、商売のほうではモノが揃わないという状態で、毎日毎日、モノの調達に奔走し納期と格闘しているような状況です。来年は、とにかく早くコロナが終息してほしいと願うばかりです。

三原 私は来年、何か一つ、新しいスポーツにチャレンジしたいと思っていて、以前から興味を持っていたクレー射撃というものに挑戦してみようかと考えています。

上田 マフィアのボスがよくやつてるやつですな(笑)。